

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末澤 壽一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部 経理財務部長 (氏名) 片岡 雅史

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	305,502	7.6	11,877	19.7	11,378	27.4	8,598	30.4
27年3月期第1四半期	283,851	6.9	9,922	121.7	8,931	94.9	6,592	106.2

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 28年3月期第1四半期 10,257百万円 (53.8%) 27年3月期第1四半期 6,670百万円 (11.3%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	42.21	39.61
27年3月期第1四半期	32.37	30.39

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	701,265	361,900	354,549	50.6	1,740.54
27年3月期	661,567	356,424	353,664	53.5	1,736.18

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	46.00	46.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	620,000	5.5	20,000	△10.5	19,000	△9.3	13,500	△10.4	66.27	
通期	1,260,000	3.9	41,000	△15.4	39,000	△12.4	27,000	△13.0	132.55	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
詳細は【添付資料】5ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	204,000,000 株	27年3月期	204,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	299,009 株	27年3月期	298,412 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	203,701,238 株	27年3月期1Q	203,673,223 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更	5
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第 1 四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 1 四半期連結累計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(8) 企業結合に関する注記	11
補足資料	補 1～補 6

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 27 年 8 月 4 日 (火) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 1 四半期のおわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、景気全体では緩やかな回復基調で推移しました。一方、平成 26 年 4 月の消費税率引き上げによる個人消費への影響の長期化に加え、円安による原材料・資源高騰によるコストの上昇や電気料金の値上がりなど、経済環境は依然として不透明な状況で推移しております。

当業界におきましては、国内食肉相場が引き続き前期を上回る水準で堅調に推移しましたが、原材料や資材価格の高騰、飼料価格の高止まり、物流費の上昇、販売競争の激化等により、依然として経営環境は厳しい状況が続きました。

このような中、当社グループは、平成 27 年 4 月からの「新中期経営計画パート 5」において、テーマとして掲げた「変革による骨太なビジネスモデルの構築」に向け、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」、「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策としては、国内ファーム事業の強化、平成 27 年 4 月より連結子会社となったトルコ共和国の Ege-Tav 社の運営、新商品の開発と販促、人材の育成などに取り組みました。また生産性の改善などコスト競争力の強化と収益力の向上に努めるとともに、リスク管理の徹底等に取り組みました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 7.6%増の 305,502 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 19.7%増の 11,877 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 27.4%増の 11,378 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 30.4%増の 8,598 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージにおいては、主力商品の「シャウエッセン」の TV CM を投入するなどブランド商品を中心とした積極的な販売促進と、規格の見直しや増量セールを行い拡販に努めました。また、加工食品においては、新商品の「クロワッサンピッツァ」を加えた「石窯工房」や「鶏から揚げ怪味ソース炒め」を加えた「中華名菜」等が好調に推移しました。しかし、価格競争が激化した業務用商品の苦戦などから、加工事業全体としては、売上高は前年を下回りました。

利益につきましては、昨年 7 月より実施した価格改定の効果や、継続して取り組んでいるコスト改善効果もありましたが、販売数量が計画に届かなかったことや、原料・資材価格が前年を上回った影響もあり減益となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 2.3%減の 84,124 百万円、営業利益は対前年同期比 86.5%減の 122 百万円となりました。

(食肉事業本部)

国内においては、食肉価格が前期より上昇したこともあり、全体の売上高は大きく伸長いたしました。また、「桜姫」の産直パックの販売やイタリア産豚肉の「ドルチェポルコ」で、インターネットを活用したプロモーションやお取引先とのタイアップ企画など、複合的なコミュニケーションを行いました。また、海外においては、豪州事業が堅調に推移したこともあり、食肉事業全体としては、売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、生産コストに影響がある飼料価格は為替の影響もあって高止まりする傾向が続いていますが、食肉価格の上昇や生産性の改善もあり、国内の販売およびファーム事業は前期より改善いたしました。海外においては、豪州事業は各国への販売が引き続き堅調に推移しましたが、豚肉相場の下落で米州養豚事業が苦戦したことなどにより、減益となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 11.9%増の 223,637 百万円、営業利益は対前年同期比 31.8%増の 11,593 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販チャンネル向けの営業を強化したことに加え、北海道産の水産加工品を含めた自社製造商品やエビの販売が伸長したこと等から、増収となりました。乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、主力の「バニラヨーグルト」やドリンクヨーグルトが量販チャンネルや CVS チャンネルで伸長したほか、今春にアイテムを増強したトップカップシリーズの売上げも貢献し、増収となりました。チーズは、主力の製パンチャ

ネル向けや取り組みを強化している市販用チャンネルが伸長したほか、外食チャンネル向けも復調したことにより前期を上回り、乳製品部門全体は増収となりました。

利益につきましては、水産部門は自社製造商品の売上げ伸長や在庫の圧縮に伴い利益率が改善したこと等により増益となりました。乳製品部門は、ヨーグルト・乳酸菌飲料は売上げが伸長したことに加え、新商品の投入や価格改定の実施により利益率が改善したことで前期を上回りました。チーズは全体の販売数量が回復したことにより前期を上回り、乳製品部門全体での利益は増益となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 4.3%増の 37,077 百万円、営業利益は 196 百万円（前年同期は 46 百万円の営業損失）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 1 四半期末の総資産は、前期末に比べ現金及び現金同等物が 3,029 百万円減少しましたが、棚卸資産が 18,515 百万円、無形固定資産（償却累計額控除後）が 10,695 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 6.0%増の 701,265 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 17,117 百万円、長期債務（一年以内期限到来分を除く）が 10,678 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 11.2%増の 339,365 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 16,446 百万円増加し、153,252 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 0.3%増の 354,549 百万円となりましたが、総資産も増加したことから当社株主資本比率は前期末比 2.9 ポイント減の 50.6%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加 15,941 百万円などがありましたが、支払手形及び買掛金の増加 15,899 百万円、四半期純利益 8,612 百万円、未払費用及びその他の流動負債の増加 6,476 百万円などにより、12,853 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 10,387 百万円、事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減 8,563 百万円などにより 19,015 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務の返済 17,751 百万円、現金配当 9,388 百万円などがありましたが、短期借入金の増加 21,682 百万円や借入債務による調達 8,404 百万円などにより、2,945 百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 3,029 百万円減少し、54,375 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 28 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間においては、豪州事業及び食肉価格が堅調であったことなどから、売上高、利益ともに好調に推移しました。これらの状況を踏まえ、改めて今後の業績見通しを検討した結果、平成 27 年 5 月 11 日の平成 27 年 3 月期決算短信で公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び平成 28 年 3 月期通期の連結業績予想について、下記の通り修正致します。

■平成28年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前 四半期純利益	当社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 四半期純利益
前回発表予想 (A)	600,000	17,000	16,000	11,000	54.00円
今回発表予想 (B)	620,000	20,000	19,000	13,500	66.27円
増減額 (B-A)	20,000	3,000	3,000	2,500	
増減率	3.3%	17.6%	18.8%	22.7%	
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	587,623	22,345	20,947	15,067	73.98円

■平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,240,000	41,000	39,000	27,000	132.55円
今回発表予想 (B)	1,260,000	41,000	39,000	27,000	132.55円
増減額 (B) - (A)	20,000	—	—	—	
増減率	1.6%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	1,212,802	48,444	44,544	31,048	152.43円

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	57,404	54,375
定期預金	11,514	11,309
有価証券	190	—
受取手形及び売掛金	127,273	128,127
貸倒引当金	△ 289	△ 414
棚卸資産	143,107	161,622
繰延税金	6,295	7,497
その他の流動資産	10,960	12,227
流動資産合計	356,454	374,743
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	252,537	261,336
無形固定資産(償却累計額控除後)	4,339	15,034
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	3,213	2,943
その他の投資有価証券	23,355	24,915
その他の資産	14,602	15,175
投資及びその他の資産合計	41,170	43,033
長期繰延税金	7,067	7,119
資産合計	661,567	701,265
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	43,579	49,229
一年以内に期限の到来する長期債務	9,058	9,176
支払手形及び買掛金	94,212	111,329
未払法人税等	7,729	3,151
繰延税金	1,187	1,013
未払費用	22,193	26,929
その他の流動負債	25,669	26,009
流動負債合計	203,627	226,836
退職金及び年金債務	12,075	12,308
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	84,169	94,847
長期繰延税金	2,467	2,534
その他の固定負債	2,805	2,840
負債合計	305,143	339,365
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	51,038	51,038
利益剰余金		
利益準備金	7,905	8,086
その他の利益剰余金	262,887	261,934
その他の包括利益累計額	8,126	9,785
自己株式	△ 458	△ 460
当社株主資本合計	353,664	354,549
非支配持分	2,760	7,351
資本合計	356,424	361,900
負債及び資本合計	661,567	701,265

(注) その他の包括利益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価益
 年金債務調整勘定
 外貨換算調整勘定

前連結会計年度
 6,264
 △ 1,302
 3,164

当第1四半期連結会計期間
 7,226
 △ 1,269
 3,828

(2) 四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 1 四半期 連結累計期間 自平成26年 4 月 1 日 至平成26年 6 月 30 日	当第 1 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 6 月 30 日
売 上 高	283,851	305,502
売 上 原 価	232,551	250,552
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	41,378	43,073
その他の営業費用及び(△収益)-純額	269	285
支 払 利 息	388	294
その他の収益及び(△費用)-純額	△ 334	80
税金等調整前四半期純利益	8,931	11,378
法 人 税 等	2,326	2,569
持分法による投資損失前 四半期純利益	6,605	8,809
持分法による投資損失 (法人税等控除後)	△ 2	△ 197
四半期純利益	6,603	8,612
非支配持分に帰属する 四半期純利益	△ 11	△ 14
当社株主に帰属する 四半期純利益	6,592	8,598

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 1 四半期 連結累計期間 自平成26年 4 月 1 日 至平成26年 6 月 30日	当第 1 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 6 月 30日
四 半 期 純 利 益	6,603	8,612
その他の包括利益（法人税等控除後）		
売却可能有価証券未実現評価益	607	964
年金債務調整勘定	57	33
外貨換算調整勘定	△ 637	665
その他の包括利益合計	27	1,662
四 半 期 包 括 利 益	6,630	10,274
非支配持分に帰属する 四半期包括（△利益）損失	40	△ 17
当社株主に帰属する 四半期包括利益	6,670	10,257

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第 1 四半期	当第 1 四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成26年 4 月 1 日 至平成26年 6 月 30 日	連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 6 月 30 日	前連結会計年度 自平成26年 4 月 1 日 至平成27年 3 月 31 日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	6,603	8,612	31,164
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	4,752	4,782	19,405
固 定 資 産 減 損 損 失	311	202	3,047
繰 延 税 金	△ 2,085	△ 1,897	554
為 替 換 算 差 額	△ 111	△ 397	△ 963
受取手形及び売掛金の(△増)減	△ 2,009	829	△ 8,929
棚 卸 資 産 の 増	△ 25,346	△ 15,941	△ 20,259
そ の 他 の 流 動 資 産 の 増	△ 612	△ 881	△ 2,260
支払手形及び買掛金の増(△減)	11,076	15,899	△ 3,617
未払法人税等の増(△減)	△ 1,264	△ 4,578	3,294
未払費用及びその他の流動負債の増	12,129	6,476	8,727
そ の 他 — 純 額	354	△ 253	△ 482
営業活動による純キャッシュ増	3,798	12,853	29,681
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 9,457	△ 10,387	△ 34,519
固 定 資 産 の 売 却	463	257	2,212
定期預金の(△増)減	△ 289	10	△ 1,027
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 210	△ 177	△ 308
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	240	276	2,185
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減	—	△ 8,563	—
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	—	—	358
そ の 他 — 純 額	△ 293	△ 431	△ 418
投資活動による純キャッシュ減	△ 9,546	△ 19,015	△ 31,517
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 7,545	△ 9,388	△ 7,619
短期借入金の増(△減)	△ 9,180	21,682	△ 18,532
借入債務による調達	17,719	8,404	19,631
借入債務の返済	△ 1,005	△ 17,751	△ 10,646
自己株式の取得	△ 2	△ 2	△ 21
そ の 他 — 純 額	—	—	0
財務活動による純キャッシュ増(△減)	△ 13	2,945	△ 17,187
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 322	188	1,499
純 キャ ャ ッ シ ュ 減	△ 6,083	△ 3,029	△ 17,524
期首現金及び現金同等物残高	74,928	57,404	74,928
期末現金及び現金同等物残高	68,845	54,375	57,404
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	350	407	1,229
法 人 税 等	4,301	7,357	10,493
キャピタルリース債務発生額	588	2,346	2,773

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 — 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 — 主に水産物、乳製品の製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 86 社、関連会社 5 社で構成されております。

前第 1 四半期連結累計期間（平成26年 4 月 1 日～平成26年 6 月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	80,052	173,406	34,722	288,180	△ 4,329	283,851
(2) セグメント間の内部売上高	6,019	26,512	820	33,351	△ 33,351	-
計	86,071	199,918	35,542	321,531	△ 37,680	283,851
営 業 費 用	85,165	191,120	35,588	311,873	△ 37,944	273,929
営 業 利 益（△ 損 失）	906	8,798	△ 46	9,658	264	9,922

当第 1 四半期連結累計期間（平成27年 4 月 1 日～平成27年 6 月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	77,242	196,424	36,306	309,972	△ 4,470	305,502
(2) セグメント間の内部売上高	6,882	27,213	771	34,866	△ 34,866	-
計	84,124	223,637	37,077	344,838	△ 39,336	305,502
営 業 費 用	84,002	212,044	36,881	332,927	△ 39,302	293,625
営 業 利 益	122	11,593	196	11,911	△ 34	11,877

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
 4. 平成27年 4 月 1 日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前連結会計年度について組替再表示を行っております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 企業結合に関する注記

当社は、平成 27 年 4 月 1 日に Ege-Tav Ege Tarım Hayvancılık Yatırım Ticaret ve Sanayi Anonim Şirketi 社（以下、Ege-Tav 社）の発行済株式 60.0%を取得し、同社を子会社といたしました。この Ege-Tav 社の株式の譲り受けは、当社の養鶏事業との相乗効果創出及び、急伸する新興市場である中東諸国やヨーロッパ諸国における当社グループのプレゼンスを高めることを目的としています。

取得した Ege-Tav 社株式に対して支払われた対価及び非支配持分の取得日の公正価値は以下のとおりです。なお、非支配持分の公正価値は、取得価額をベースにコントロール・プレミアムを控除することにより測定しています。

(単位：百万円)

支払対価の公正価値（現金）	8,638
非支配持分の公正価値	4,592
合計	13,230

Ege-Tav 社の資産及び負債に割り当てられた支配持分の取得日の暫定的な公正価値は、以下のとおりです。当社は米国財務会計基準審議会会計基準書 805「企業結合」に基づき、取得資産、引受負債の公正価値の測定を行っておりますが、平成 27 年 7 月 31 日現在では完了しておりません。

(単位：百万円)

現金及び現金同等物	75
受取手形及び売掛金	1,527
棚卸資産	2,065
有形固定資産	2,154
その他の資産	237
流動負債	△ 2,166
固定負債	△ 1,400
取得した純資産	2,492
のれん	10,738
合計	13,230

のれんは、オペレーティング・セグメント情報における食肉事業本部に含まれており、税務上損金算入できません。

平成28年3月期第1四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

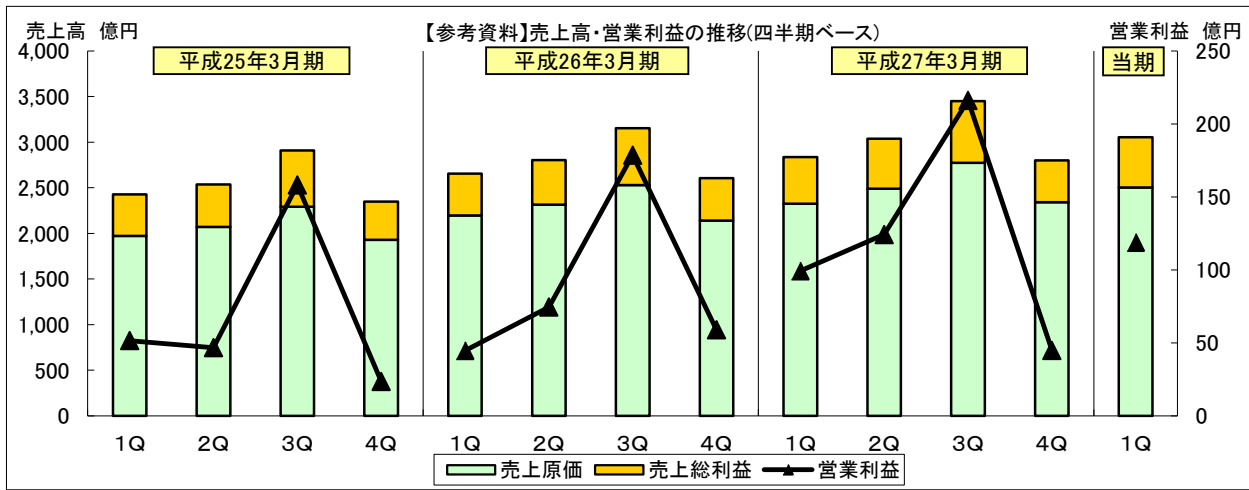
平成27年7月

I ハイライト情報

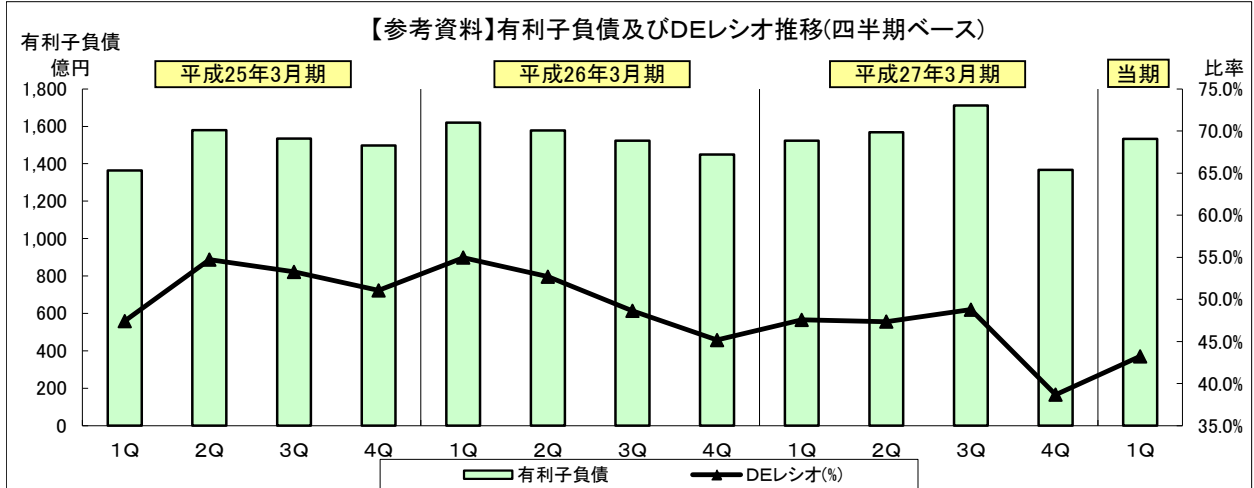
《連結決算》

(単位：百万円)

	26年3月期 第1四半期 (実績)	27年3月期 第1四半期 (実績)	28年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減率	27年3月期 (実績)	28年3月期 第2四半期 連結累計期間 (計画)	28年3月期 (計画)
売上高	265,651	283,851	305,502	7.6%	1,212,802	620,000	1,260,000
売上総利益	45,951	51,300	54,950	7.1%	219,779		
営業利益	4,476	9,922	11,877	19.7%	48,444	20,000	41,000
税引前四半期 (当期)純利益	4,583	8,931	11,378	27.4%	44,544	19,000	39,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,197	6,592	8,598	30.4%	31,048	13,500	27,000
売上高総利益率	17.3%	18.1%	18.0%		18.1%		
売上高営業利益率	1.7%	3.5%	3.9%		4.0%	3.2%	3.3%
当社株主資本当期(四半期)純 利益率 (ROE)	1.1%	2.1%	2.4%		9.2%		7.3%



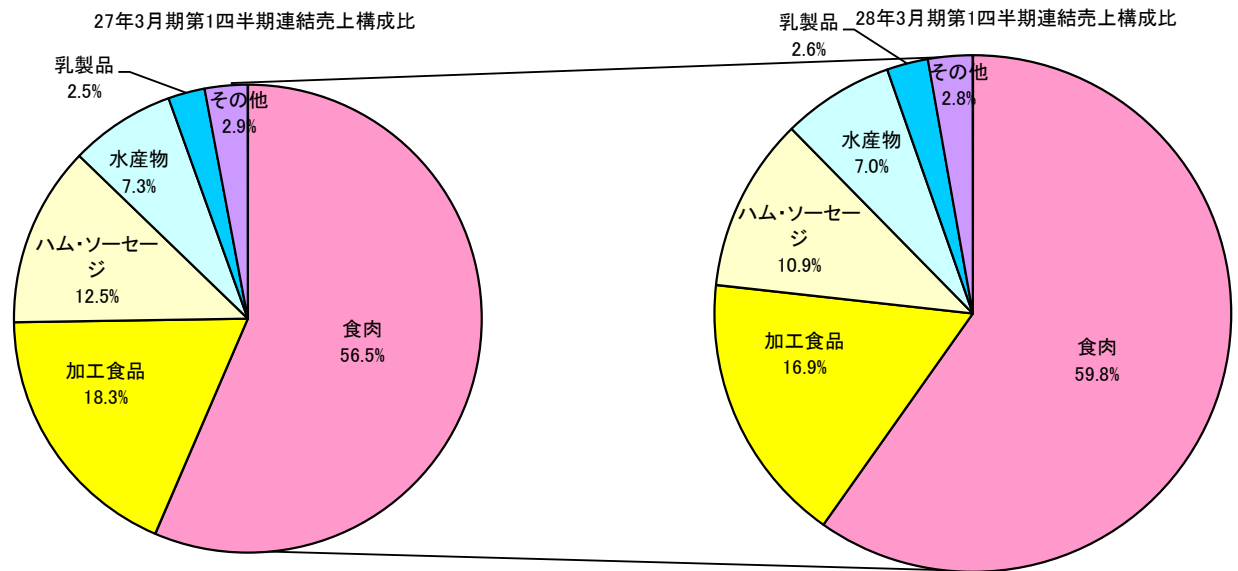
	26年3月期第1 四半期(実績)	27年3月期第1 四半期(実績)	28年3月期第1 四半期(実績)	27年3月期 (実績)	28年3月期 (計画)
総資産	632,218	654,007	701,265	661,567	
当社株主資本	294,631	320,116	354,549	353,664	
有利子負債	161,949	152,251	153,252	136,806	
D / E レシオ	0.55	0.48	0.43	0.39	
設備投資額	3,470	8,153	10,981	35,694	59,100
減価償却費	4,616	4,640	4,662	18,951	21,000



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	27年3月期 第1四半期 (実績)		28年3月期 第1四半期 (実績)		対前年同期 増減率	27年3月期 (実績)		28年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	35,402	12.5%	33,263	10.9%	△ 6.0%	150,103	12.4%	152,000	12.1%
加工食品	51,898	18.3%	51,811	16.9%	△ 0.2%	212,413	17.5%	214,000	17.0%
食肉	160,289	56.5%	182,702	59.8%	14.0%	691,072	57.0%	732,900	58.2%
水産物	20,659	7.3%	21,317	7.0%	3.2%	94,396	7.8%	96,500	7.6%
乳製品	7,191	2.5%	7,879	2.6%	9.6%	28,564	2.3%	30,500	2.4%
その他	8,412	2.9%	8,530	2.8%	1.4%	36,254	3.0%	34,100	2.7%
合計	283,851	100.0%	305,502	100.0%	7.6%	1,212,802	100.0%	1,260,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	27年3月期 第1四半期 (実績)	28年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
人件費	16,625	17,197	572	66,132
広告宣伝費	2,748	2,634	△ 114	11,187
物流費	12,126	12,654	528	51,280
その他	9,879	10,588	709	42,736
合計	41,378	43,073	1,695	171,335
売上高販管費比率	14.6%	14.1%		14.1%

IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	27年3月期 第1四半期 (実績)	28年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
固定資産関連	269	285	16	4,239
その他	—	—	—	△8
合計	269	285	16	4,231

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	27年3月期 第1四半期 (実績)	28年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	27年3月期 (実績)
受取利息・配当金	403	402	△1	1,151
為替差損益	△734	△310	424	△88
その他	△3	△12	△9	615
合計	△334	80	414	1,678

支払利息	388	294	△94	1,347
------	-----	-----	-----	-------

差し引き計	△991	△499	492	△3,900
-------	------	------	-----	--------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	80,052	93.0%	77,242	91.8%	△ 2,810	△ 3.5%
セグメント間の内部売上高	6,019	7.0%	6,882	8.2%	863	14.3%
売上高合計	86,071	100.0%	84,124	100.0%	△ 1,947	△ 2.3%
営業利益	906	1.1%	122	0.1%	△ 784	△ 86.5%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	173,406	86.7%	196,424	87.8%	23,018	13.3%
セグメント間の内部売上高	26,512	13.3%	27,213	12.2%	701	2.6%
売上高合計	199,918	100.0%	223,637	100.0%	23,719	11.9%
営業利益	8,798	4.4%	11,593	5.2%	2,795	31.8%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	34,722	97.7%	36,306	97.9%	1,584	4.6%
セグメント間の内部売上高	820	2.3%	771	2.1%	△ 49	△ 6.0%
売上高合計	35,542	100.0%	37,077	100.0%	1,535	4.3%
営業利益 (△損失)	△ 46	△ 0.1%	196	0.5%	242	—
消去調整他						
売上高	△ 37,680		△ 39,336		△ 1,656	
営業利益	264		△ 34		△ 298	
連結						
売上高合計	283,851	100.0%	305,502	100.0%	21,651	7.6%
営業利益	9,922	3.5%	11,877	3.9%	1,955	19.7%

(注) 営業利益 (△損失) は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	255,456	99.9%	268,248	99.9%	12,792	5.0%
セグメント間の内部売上高	279	0.1%	303	0.1%	24	8.6%
売上高合計	255,735	100.0%	268,551	100.0%	12,816	5.0%
営業利益	7,131	2.8%	9,001	3.4%	1,870	26.2%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	28,395	47.2%	37,254	54.7%	8,859	31.2%
セグメント間の内部売上高	31,788	52.8%	30,908	45.3%	△ 880	△ 2.8%
売上高合計	60,183	100.0%	68,162	100.0%	7,979	13.3%
営業利益	2,617	4.3%	3,027	4.4%	410	15.7%
消去又は全社						
売上高	△ 32,067		△ 31,211		856	
営業利益	174		△ 151		△ 325	
連結						
売上高合計	283,851	100.0%	305,502	100.0%	21,651	7.6%
営業利益	9,922	3.5%	11,877	3.9%	1,955	19.7%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～その他の地域の内訳】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	7,589	37.2%	9,741	43.9%	2,152	28.4%
セグメント間の内部売上高	12,790	62.8%	12,467	56.1%	△ 323	△ 2.5%
売上高合計	20,379	100.0%	22,208	100.0%	1,829	9.0%
営業利益(△損失)	396	1.9%	△ 478	△ 2.2%	△ 874	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	17,263	77.8%	24,137	75.3%	6,874	39.8%
セグメント間の内部売上高	4,928	22.2%	7,913	24.7%	2,985	60.6%
売上高合計	22,191	100.0%	32,050	100.0%	9,859	44.4%
営業利益	2,321	10.5%	3,160	9.9%	839	36.1%
その他						
外部顧客に対する売上高	3,543	18.3%	3,376	20.8%	△ 167	△ 4.7%
セグメント間の内部売上高	15,822	81.7%	12,884	79.2%	△ 2,938	△ 18.6%
売上高合計	19,365	100.0%	16,260	100.0%	△ 3,105	△ 16.0%
営業利益(△損失)	△ 42	△ 0.2%	317	1.9%	359	—

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。